



令和元年度 No. 7

駒岡小学校だより

11月号



令和の運動会

校長 中山正之

10月20日、一日遅れの秋季運動会が行われました。9月以降、週末が近づくと雨や台風が心配になる日々が続き、一週間前には台風19号の上陸で連合町会の運動会が中止となり、残念な思いをしたばかりでした。「今週こそは」と晴天を期待しましたが、予報は芳しくなく、金曜日には順延のご連絡を出すことにしました。保護者の皆様、地域の方々には、順延に伴い様々なご迷惑をおかけしましたが、翌日の実施に向けてPTA、後援会、komakko club（おやじの会）と各方面の皆様に迅速にご対応いただきました。ご協力、本当にありがとうございました。

運動会当日は、多くの方々が見守る中、子ども達はこれまでの練習の成果を発揮して力一杯競技を繰り広げ、はつらつと演技を披露しました。1年生から6年生まで、よくがんばりました。この日の勝負では赤組が優勝し、応援賞では白組が優勝しました。両チームとも全力を尽くした結果です。ともに勝利に届かなかった部分で悔しさはあるでしょうが、それを補って余りある達成感、充実感があつたのではないかと思います。

ところで、本校では例年保護者の皆様に立ち見でのご参観をお願いしています。この数年児童数が少しずつ増えているため、大変窮屈な環境でのご参観となってしまっています。今回、できるだけ公平に競技を見ていただけるよう、徒競走のゴール付近に観覧エリアを設け、学年ごとに入れ替え制といたしました。そしてプログラムを学年で色違いにし、入所の際のパスの一種にさせていただきました。当日の観覧エリアでは、中に入った方々はお子さんの走順が終わると次の方に場所を譲り、順序良くご覧いただいていたいました。窮屈ではあつたと思いますが、すべての学年で混乱なく終えることができました。皆様のご理解とご協力に深く感謝いたします。

さて、現在ラグビーのワールドカップが行われています。ベスト8入りを達成した日本代表チームの快進撃は、大きな感動を与えてくれました。また、大会中私達は各国の選手たちの優れたプレーを通して、ラグビーという競技が持つ価値やすばらしさも知るようになりました。国際連盟（ワールドラグビー）が定めるラグビー憲章には「品位、情熱、結束、規律、尊重」という、競技としての5つの価値が掲げられています。出場各国の試合を見てみると、選手達はこの5つの価値を非常に大切にしていることがよく分かります。特にノーサイドの後に見られるお互いをたたえ合う姿には、勝敗を超えたすがすがしさや感動を覚えます。今回、運動会の開閉会式で子ども達に、「一緒に走ったり演技をしたりする友達とお互いにほめ合おう」という話をしましたが、これはこの憲章のように、相手に対する「尊重」の気持ちを子ども達にも持ってほしかったからです。運動会から、子ども達には自身の達成感と同時に、一緒に競い、演じた相手を称え、すばらしいと感じるようになってくれたらと願っています。

学校では冬に向けて、また次の活動がスタートしていきます。今年の運動会は『令和初！運動会でさかせよう 団結の「花」』をテーマに子ども達はがんばってくれました。これからも各学年で、たくさんの新しい「花」を咲かせてくれることを期待したいものです。

